事

詳しい作業の 様子は動画で 公開しています



ら神の湯本館3階個室 漆工事



表面を研ぎ、平滑になるよう 仕上げます。



上塗りした塗装面を研いで、 平滑にします。

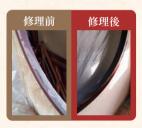


生漆を浸透させ、錆肌を補 強します。



上摺り漆の乾燥後に、手で 表面を磨きます。





ら便所棟





以前の便所は男女兼用で使用 されていて、男性が使用している時 は、女性は便所に入る事をためら う、床に水を流して清掃するかなり レトロな便所でした。建替えにあたり 外部は元の外観と変わらぬよう重 要文化財部分の外観を損ねないよ う配慮しました。内部は男女 別々の便所にしてレトロな中 にも清潔感を持たせました。

株式会社花岡直樹建築事務所 -級建築士 久保 孝さん



は他の温泉地では見られない独特の趣があり、道後温泉の魅力の一つ です。現存する13の湯釜について、歴史的価値などを紹介していきます。



第11回 🗸 第11回 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉(男子浴室)湯釜

平成29年12月26日に道後温泉別館 飛鳥乃湯泉は平成31年に計画され ていた道後温泉本館保存修理工事による地域経済への影響を考慮して建 設されました。建物コンセプトは、聖徳太子の来浴や斉明天皇の行幸など の物語や伝説が残る日本最古といわれる温泉にふさわしい飛鳥時代の建 築様式を取り入れた湯屋です。湯釜(直径136cm、高さ265cm)は上質な大 島石が使用されています。男子浴室の陶板壁画には石鎚山、女子浴室には 瀬戸内海の海が描かれています。









■補助事業名/(重文)道後温泉本館神の湯本館ほか7棟建造物保存修理事業 ■補助事業費/国宝重要文化財等保存·活用事業費補助金 ■施工者/門屋組・成武建設・富士造型特定建設工事共同企業体 ■監理者/文化財建造物保存技術協会

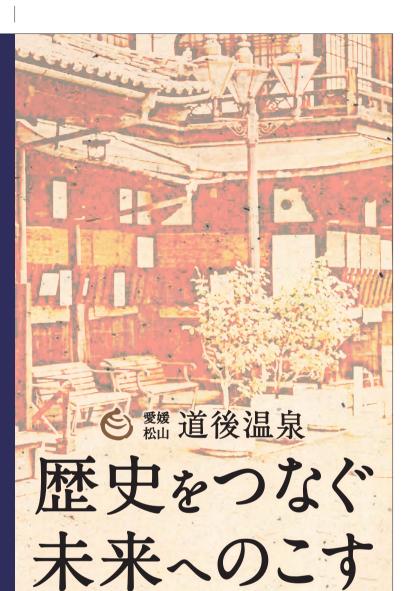
道後温泉本館は、全館で入浴できます。

※営業時間や入浴料など、詳しくは「道後温泉公式サイト」をご覧ください。 ※令和6年7月11日より全館営業を再開しています。

〒790-0842 松山市道後湯之町4番30号 道後温泉事務所 TEL.089-921-5141



「道後温泉公式サイト」 https://dogo.jp



重要文化財 道後温泉本館 保存修理工事



第11号 令和6年(2024年) 7月

-----又新殿・霊の湯棟

神の湯本館

明治27年(1894)竣工。 桟瓦及び銅板甍の木造 3階建で、1階に浴場、 2階・3階を休憩室とし、 入母屋造の大屋根の上に 塔屋を設けています。

明治32年(1899)竣工。 日本唯一の皇室専用浴 室のある又新殿・霊の湯 棟は、銅板葺及び檜皮葺 の木造3階建で、正面(東 面)に御成門があります。 (※1階で入浴できます)



南棟

大正13年(1924)竣工。 養生湯として建築され、 神の湯本館と同じく、桟瓦 及び銅板葺。修理前は、 神の湯女子浴室として使 用していました。

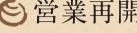
玄関棟

大正13年(1924)竣工。 神の湯、霊の湯、養生湯の各 浴室に入浴できるようにするた め出札口として建設されました。 昭和10年(1935)の神の湯を 曳家した時に現在の玄関棟と しての役割に変わりました。



明治27年(1894)の改築以降、大正、昭和、平成、そして令和、時代とともに 輝き続ける道後温泉本館。営業しながらの重要文化財の公衆浴場の保存





平成31年1月15日より始まった道後温泉本館保存修理工事は無事に令和6年7月11日より営業を再開しました。



神の湯浴室



神の湯脱衣室



神の湯二階席



霊の湯三階個室



玄関棟下足室



中央廊下



南棟売店



南棟女子更衣室

🕒 人がつなぐ 担当者の声 【現場監理者】



株式会社花岡直樹建築事務所

~40年の集大成~

文建協の下で便所棟、電気・給排水設備工事の設計・ 監理を担当しました。設備配管や配線を全て更新し、今後 の点検、修理、追加工事のために、主要な部分にはピットを 設けるなどの工夫をしました。私と道後温泉のお付き合い は、昭和58年から40年以上にわたります。これまで調査、既 存図面作成、改修工事の設計・監理と色々な形でずっとお 付き合いさせていただいてきましたが、今回の保存修理工 事に参加でき、完成を迎えられることは非常に感慨深いも のがあります。多くの方々のご努力により、将来に繋ぐことが できたと思います。今後も松山市のシンボルとして、地元の 代表取締役 花岡 直樹さん 人や観光客を楽しませてくれることを願ってやみません。



平成13年道後温泉本館 総合診断調査



保存修理工事の現場監理



株式会社花岡直樹建築事務所 -級建築士 **花岡 晶子さん** えられたらと思います。

~貴重な経験~

前期工事の時、解体したものを 元の通り復旧できるように屋根瓦や 床板の割付等、現況を記録するお 手伝いをさせていただきました。地 道な作業の積み重ねで、道後温泉 が辿ってきた遍歴がわかったり、調 査を続けるうちに新たな発見が あったり、この工事に携われたこと で貴重な経験ができたと感じてい ます。この先も道後温泉の魅力を伝



保存修理工事の実測調査



工事見学会